



一隅を照らそう
6月号

365号
毎月28日発行

E-mail: info@tougakuin.jp



菩提樹の花を眺めていると

住職 中島 有淳

初夏。菩提樹に花芽が付き始めた。寺の石段を登ってすぐに一本の菩提樹の老木がある。私は毎年、それに花芽がつくのを楽しみにしている。派手さの全く無い地味な花なのだが、形状といい甘い香りといい、とても好ましい。参詣人にそれとなく教えると、ワアーとか、ヘーといって大抵珍しがらる。そして、花が咲くとどこで察知するかミツバチが来て忙しそうに飛び回る姿も愛らしい。

ミツバチは、その一生を掛けて、やっとスプーン一杯のハチミツを集めるのだという。何と哀れな生き物なのだろう。生涯を掛けて働きづめに働いたとしても、スプーン一杯のハチミツの価値しかないのだ。我々、日本のビジネスマンも、ときに「働きバチ」と揶揄される。

もつともミツバチは、一生、蜜を集めるために働くわけではない。大人になった働きバチに与えられる最初の仕事は、巣の中の仕事である。最初のうちは、巣の中の清掃や幼虫の子守りが働きバチの仕事である。そのうちに、働きバチは巣を拡張したり、集められた蜜を管理するなど、責任のある仕事をまかされるようになる。そして、経験を経たベテランの働きバチになると、巣の出入り口で、巣を守る護衛の仕事をするようになるのだ。ベテランの働きバチに最後に与えられる仕事が、花をめぐって蜜を集めるという仕事である。それにしても、蜜を集める仕事は私たちが思うような楽しい仕事ではない。何しろ、巣の外は危険に満ちている。クモやカマキリ、カエルなど、ミツバチを狙う天敵は多い。それに、強い風に吹かれるかもしれないし、急に降り出した雨に打ちつけられるかもしれない。道に迷って巣に帰り着かないこともあるかもしれない。蜜を集める仕事は決してワクワクするような仕事ではない。常に死と隣り合わせの仕事なのだ。

蜜を集めるというのは、そんな命がけの仕事なのだ。そこで、経験豊かなベテランのハチが危険を顧みずに、飛び立っていくのである。ミツバチの巣の護衛係は、ミツバチの巣を狙う天敵もいる。それがスズメバチである。西洋ミツバチは勇敢である。スズメバチの襲撃を受けると、働きバチたちは、巣を守るために、勇猛果敢に立ち向かう。

「蜂の一刻し」の言葉どおり、ミツバチは一度針を刺すと死ぬでしよう。働きバチの寿命はわずか一ヶ月余り。そんな短い生涯であっても、「老いている」からこそその役割があるのだ。

「ミツバチの一刻し」抜粋

* 稲垣栄洋 静岡大学農学部教授

こんな世界が他の生き物たちの生と死の一生にも、色々とある事が想像できます。こうしたシステムがどのように伝わっていくのでしょうか。不思議なことだらけです。このことは人間世界にもあてはまるわけです。遺伝子の研究は進んでも、人の細胞は今の科学技術をもってしても一つとして作り出せないといわれています。まだまだ未知なる領域が奥深くあるのです。謙虚に大切に生きていかねばなりません。



折りふしのはな

昨秋 玄関前に移植したので
もしかしたら

咲かないかも と

思っていましたから

花が咲いてくれて

とても 嬉しいです

青々と葉が茂り

力強く咲いています

昼間

太陽の光をいっぱい浴びて

夕方には眠くなっちゃうのね

(遊)



月例行事案内

- ◎ 八 日 午後二時
薬師如来祈祷会 観音経読誦
- ◎ 十一日 午後二時
智泉院法要日(於・日本橋茅場町)
- ◎ 十八日 午後二時
観音経読誦法要(於・神木観音堂)
- ◎ 二十八日 午後二時
不動明王護摩供修行

どなたさまでも
ご参詣下さい

* 毎朝六時より公開で朝のお勤めをしております
ご都合のよろしい時にはご一緒にどうぞ

6/8(土) 月例 (※要事前申込)
「止観(坐禅)会」 9:30-10:30(¥500)

ありがとうございました

當山の「不動尊ご巡行」を描くドキュメンタリー映画『旅する不動明王』の製作資金を募るクラウドファンディングを三月三日〜五月十二日にかけて実施しました。目標金額を大きく上回るご浄財を皆様よりお寄せ頂きました事、ここに御礼を申し上げます。これに際し、中間決算報告と映画製作の進捗報告を実施致します。お運び下さい。(副住職)

日時 六月二十八日(金)

月例護摩終了後、午後三時頃〜十五分程・広間にて

あじがさ

〇つつじのシーズンが終わり手入れの刈込み中です。昨年の九月この五月まで実施された「東急線花御朱印巡り」第二弾も終了。半年以上の長丁場も、花手水を設置し、多くの方のお参りが。御朱印巡りを入りに、仏教の奥深さに触れて頂いた事でしょう。

〇アメリカは十一月に実施の一般の大統領選挙に向けて現職のバイデン氏と前職のトランプ氏の戦いがヒートアップ。お互いの舌戦と情報戦はフェイクニュースも交ざって混沌。世界を大きく揺さぶる出来事に注目されます。

〇近頃、中国は台湾の総選挙で当選した頼新総統と、独立を目指す勢力に周辺海域で軍事演習で政権を威嚇。これからの雲行きが心配です。

〇これからの日本は人口減少と高齢化社会、更に少子化、労働力不足、若者の宗教離れ、寺でいえば檀家の減少…とAI(チャットGPT)による「天台の将来」は、深刻な問題を回答します。〇大相撲夏場所は26日、小結大の里(23)が史上最速の初土俵から七場所初優勝。驚きました。